

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 1826

# エポニックスNC床用

1. 一般名 エポキシ樹脂塗料 無溶剤形 床用  
 2. 規格 社内規格  
 3. 特徴  
 1) 無溶剤形でセルフレベルリング性が良好。  
 2) 耐放射線性、耐薬品性、耐水性、耐溶剤性にすぐれている。  
 3) 耐汚染性、汚染除去性が良好である。  
 4) 耐摩耗性、可撓性等の塗膜物性が良好である。  
 5) コンクリート床面に適する。

## 4. 塗料性状

項目		内容			
容姿		2液性			
荷姿		20 kgセット(主剤: 17 kg、硬化剤: 3 kg)			
色相		白、各色			
光沢		つや有り			
密度 (23°C)	塗料	1.45 (白)			
	揮発分	—			
加熱残分		—			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	8時間	4時間	3時間	2時間
	半硬化	30時間	16時間	12時間	8時間
標準膜厚		400 μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目		内容			
下地処理		—			
調合法		主剤: 85部、硬化剤: 15部 (重量比)			
熟成時間		—			
可使時間	5°C	20°C	30°C	40°C	
	70分	40分	30分	20分	
塗装方法		コテ、ヘラ、短毛ローラー			
洗浄用シンナー		エポニックスシンナーB			
塗 装 法	塗装方法	流し延べ法			
	希釈率	(原則として希釈しない)			
	標準使用量	1.00 kg/m <sup>2</sup>			
	標準膜厚	400 μm			
	ウレツ管理膜厚	450 μm			
塗 装 間 隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	72時間	48時間	36時間	18時間
	最大	10日	7日	7日	5日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

## 6. 施工上の注意

- 下塗としてエポニックスNCプライマーを使用する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、攪拌してから使用する。高速での攪拌は避ける。混合比を間違えると硬化が不十分となり、十分な塗膜性能が得られない。特に低温時は増粘の為、容器壁面付近は不均一になり易いので、ヘラ等を補助的に使用して均一に混合出来るよう留意する。
- 原則としてシンナー希釈はしないで使用する。
- 気温5°C以下では硬化が著しく遅れるので、塗装を避けるか、昇温等の処置をとる。
- 相対湿度80%以上では、塗膜表面に白化を生じる恐れがあるので塗装を避ける。
- 使用量は、コンクリート表面の状態及び施工方法により大きく変動するので予め試験塗りして予量を確認する。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	指定可燃物
有機溶剤区分	適用外	適用外
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	イソシアネート 33.0

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

## 8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。